

令和8年度 落合学区エルモ運営委員会 事業計画書

1 今年度の目標

・活動やホームページ等による情報発信を通じて、地域での認知度を高める。
・昨年度に引き続き、地域住民の防災意識の向上を図りながら、多世代が交流できるイベントを開催し、地域の活性化を図る。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	いきいきサロン活動の充実	(9)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年4月 ～ 令和9年3月（1年間を通して）	
(2) 実施場所	各集会所	
(3) 参加者数	720 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 落合地区社会福祉協議会	
4 取組内容	・参加者が楽しく参加できるように、各サロン(6か所)で工夫した内容の活動を行う。 ・季節感を取り入れた活動や、身体を動かすプログラムなど、介護予防、認知症予防を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 身近な場所で地域の方が気軽に集まって、顔見知りとなり、様々な活動を行うことで仲間作りや生きがい作りを行い、地域でいつまでもいきいきと暮らせることを目指す。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・楽しみ、生きがいを見出し、社会参加への意欲を高める。 ・人と話し、笑い、体を動かし、楽しい時間を過ごすことで介護予防、認知症予防になる。 ・仲間、居場所を作ることで、閉じこもりを防ぐ。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合学区敬老会	(9)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年9月20日	
(2) 実施場所	落合小学校体育館	
(3) 参加者数	1,000 人（見込み）（対象者：R8年度中に75歳以上に達する方）	
(4) 主催団体	団体名 落合地区社会福祉協議会	
4 取組内容	小学校の体育館を会場として、敬老会を開催し、地域住民とともに地域ぐるみの福祉を推進する。 ・敬老会に出席される方 敬老祝賀会・記念品配布・90歳以上の方並びに米寿の方にお祝いを贈呈する。 演芸の鑑賞等をする。 ・敬老会に出席されない方 記念品等の配布をする。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 多年に渡り社会に尽力された高齢者を敬い、長寿を祝う。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・敬老会の案内を訪問によって行うことで、地域高齢者との交流を図る。 ・敬老会を通じて高齢者同士、または高齢者と異世代との交流を図り、高齢者の生きがい創出を図る。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合ふれあい祭り	(9)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>6</u> 月 <u>6</u> 日	
(2) 実施場所	岩の上神社境内	
(3) 参加者数	<u>300</u> 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>落合学区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	・児童館の子供たちによる銭太鼓の発表 ・子ども会による新体操の発表 ・神楽団による演目発表 ・諸団体による出店(うどん、焼き鳥、飲料、綿菓子、ボールすくい 他)	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 学区の活性化を図り、地域の交流および親睦を促進。 子どもたちの思い出づくり、大人も世代を超えて楽しく仲良く元気に暮らせる落合学区のまちづくりのため。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域の子どもたちや諸団体の活動の場を創出し、地域の活性化につながる。 また、幅広い世代の交流の場となり、楽しく暮らせるまちづくりに寄与する。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合学区盆踊り大会	(9)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>8</u> 月 <u>1</u> 日	
(2) 実施場所	落合小学校東校庭	
(3) 参加者数	<u>300</u> 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>落合学区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	先祖の供養の黙祷から始まり、やぐらを中心に楽曲に合わせて踊る。 落合学区伝統芸能である扇子踊りを披露し、継承していく。 今年は1部と2部で区切り、内容にメリハリを持たせる。 各諸団体による出店や、菓子まき大会、カラオケ大会を予定。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 先祖の霊を供養し、子どもたちの思い出づくりや大人たちのコミュニケーションの活性化を図るため。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 幅広い世代が交流する場となり、住民相互の連携が生まれる。 また、子どもたちに楽しんで体験してもらうことで、地域の伝統行事の継承を図る。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合小学校指定緊急避難所の整備・充実	(9)事業中(5)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ～ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月	
(2) 実施場所	落合小学校全域	
(3) 参加者数	<u>2, 0 0 0</u> 世帯 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>落合学区自主防災会連合会</u>	
4 取組内容	落合学区で災害が発生した場合に備え、避難所開設・運営に必要な資器材を事前に備えておく必要がある。また、人材育成、地域住民のつながりづくり、ひいては災害時に生かすためのマニュアル作りを引き続き行う。 ① 落合小学校に指定緊急避難場所としての資器材の整備充実 ② 災害が発生した場合の、避難者への支援	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 落合学区に災害(地震や豪雨災害など)が発生した場合に備え、落合小学校に事前に避難所としての必要な整備や、災害時に生かすためのマニュアルづくりを行う。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 避難しやすい環境づくり、人材育成、地域住民のつながりができ、関連死を防ぐための基盤整備になる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合学区の災害対応能力の向上	(9)事業中(6)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年4月 ～ 令和9年3月	
(2) 実施場所	落合小学校全域	
(3) 参加者数	60 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 落合学区自主防災会連合会	
4 取組内容	① 落合小学校6年生が進める総合学習(防災授業)への支援助成 ② 非常持出し袋見本の整備をすると共に、総合学習を通じて防災意識の醸成にも生かす。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 地域の防災力向上へ大きな役目を担う落合小学校6年生対象に防災学習の支援を行い、将来を担う子ども達の防災意識の醸成を図る。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) ㊦ 小学校の生徒が防災知識を高めることによって、家庭から地域へと防災の輪が広がっていくことを期待し、子どもだけでなく親世代の防災意識の向上が見込まれる。 ㊧ 家庭での防災の備えを向上させることによって、地域全体の防災活動が活発になることを期待し、平時からのつながりづくりを意識することができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合学区ふれあい運動会	(9)事業中(7)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年10月4日	
(2) 実施場所	落合小学校校庭	
(3) 参加者数	500 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 落合学区エルモ運営委員会	
4 取組内容	小学校の校庭を使用し、落合学区の住民が参加できる運動会。 ・プログラムに準じて競技などを行う。 ・共同募金活動 ・子どもスポーツ教室の周知、活動紹介。 ・地域の中学生に、運営の協力をお願いする。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 落合学区で40年前から開催されている住民のための運動会であり、毎年たくさんの方が参加されており、楽しみにされている行事のひとつである。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・住民の健康増進。 ・住民同士のコミュニケーションの活性化。 ・世代間のつながり。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	普通救命講習会	(9)事業中(8)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>7</u> 月 <u>5</u> 日	
(2) 実施場所	落合小学校体育館	
(3) 参加者数	<u>100</u> 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>落合学区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	子ども会の保護者や体協各部員等の地域行事・大会などに携わる幅広い住民を対象として、普通救命講習(心肺蘇生法・AEDの取り扱い・誤飲対応・熱中症対応)についての講習会を開催する。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 救命救急講習により、エルモ事業開催時(スポーツ大会・高齢対応等)の事故発生時に対応できるリーダーの育成を目的とする。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) ・エルモの事業開催時や災害時の避難所等での、不慮の事故等に対応できる。 ・エルモ事業開催時の会場に、常時配備するAEDを使えるようになり、緊急時の救命ができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	落合学区老人健康スポーツ大会	(9)事業中(9)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>9</u> 月 <u>6</u> 日	
(2) 実施場所	落合小学校グラウンド	
(3) 参加者数	<u>100</u> 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>落合学区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	小学校の校庭を使用し、落合学区の老人が参加できる年1回の親善健康スポーツ大会。 ・エルモで広報を行い、参加者を募る。 ・参加者相互のコミュニケーションを図る。 ・老人でも楽しくプレーできるグランドゴルフを行う。 1チーム6人編成(ベテラン3名と初心者3名にする。)	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) ・地域における高齢者の仲間づくりや健康づくり、認知症予防。 ・元気で明るく、楽しんでプレーしてもらう。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) ・楽しみながら健康維持効果。 ・高齢者同士の仲間づくり。 ・外に出て、運動をすることでフレイル予防につながる。	

3 自主財源で実施する事業

特になし